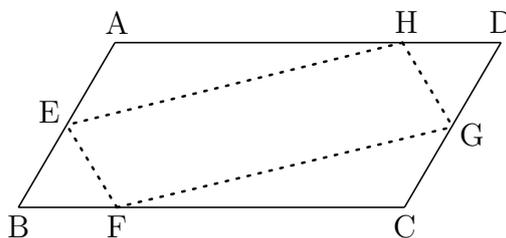


令和2年度 長崎大学2次試験後期日程(数学問題)
工学部 令和2年3月12日

- 1 (1) 次の連立不等式を解け.

$$\begin{cases} |x - 2| > 1 \\ x^2 - 3x - 4 \leq 0 \end{cases}$$

- (2) 当たりが2本, はずれが4本の合計6本からなるくじがある. A, B, Cの3人がこの順番にくじを1本ずつ引き, さらに同じ順番でもう1本ずつくじを引く. ただし, 1度引いたくじはもとに戻さない. 以下の問いに答えよ.
- (i) 一巡目にBが当たりのくじを引く確率を求めよ.
- (ii) 一巡目にだれも当たりのくじを引かず, 2巡目にBが当たりのくじを引く確率を求めよ.
- (3) 図のように, $\angle ABC$ が 60° , 底辺 BC の長さが 10cm, 斜辺 CD の長さが 6cm の平行四辺形 ABCD に, それより小さい平行四辺形 EFGH を内接させる. ただし, $AE = BF = CG = DH$ である. 平行四辺形 EFGH の面積の最小値を求めよ.



図

- 2** (1) 関数 $y = \sin x + \cos x$ ($0 \leq x \leq 2\pi$) において、以下の問いに答えよ。
- (i) y の最大値とそのときの x の値を求めよ。
 - (ii) y の最小値とそのときの x の値を求めよ。
 - (iii) $y = 0$ となる x の値を求めよ。
- (2) 定積分 $\int_{-1}^3 |x - 1| dx$ の値を求めよ。
- (3) 方程式 $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$ ($a > 0, b > 0$) が表す楕円に内接する長方形がある。第一象限にある頂点の座標を (p, q) とし、長方形を S とする。ただし、長方形の辺は、座標軸に平行である。以下の問いに答えよ。
- (i) この方程式で定められる関数 y が正の範囲にあるときの導関数 $\frac{dy}{dx}$ を求めよ。
 - (ii) S を p の関数で表わせ。
 - (iii) S の導関数 $\frac{dS}{dp}$ を求めよ。
 - (iv) S の最大値を求めよ。

解答例

1 (1) 第1式から

$$x - 2 < -1, 1 < x - 2 \quad \text{ゆえに} \quad x < 1, 3 < x \quad \dots \textcircled{1}$$

$$\text{第2式から} \quad (x + 1)(x - 4) \leq 0 \quad \text{ゆえに} \quad -1 \leq x \leq 4 \quad \dots \textcircled{2}$$

$$\textcircled{1}, \textcircled{2} \text{の共通範囲により} \quad -1 \leq x < 1, 3 < x \leq 4$$

(2) (i) 1巡目にAが当たりくじを引く確率と等しいから $\frac{1}{3}$

(ii) 取り出した順に当たり(○), はずれ(×)を並べると, 次の場合がある.

$$\times \times \times \bigcirc \bigcirc \times \quad \times \times \times \times \bigcirc \bigcirc$$

$$\text{よって, 求める確率は} \quad \frac{2 \cdot 4! \cdot 2!}{6!} = \frac{2}{15}$$

別解 取り出すそれぞれの確率により

$$\frac{4}{6} \cdot \frac{3}{5} \cdot \frac{2}{4} \cdot \frac{2}{3} \cdot \frac{1}{2} + \frac{4}{6} \cdot \frac{3}{5} \cdot \frac{2}{4} \cdot \frac{1}{3} \cdot 1 = \frac{2}{15}$$

(3) $AE = BF = CG = DH = x$ とおくと

$$\begin{aligned} \triangle AEH &= \triangle CGF = \frac{1}{2}x(10 - x) \sin 60^\circ, \\ \triangle BEF &= \triangle DGH = \frac{1}{2}x(6 - x) \sin 60^\circ \end{aligned}$$

平行四辺形 ABCD の面積が $6 \cdot 10 \sin 60^\circ$ であるから

$$\begin{aligned} \text{平行四辺形 EFGH} &= 6 \cdot 10 \sin 60^\circ \\ &\quad - 2 \cdot \frac{1}{2}x(10 - x) \sin 60^\circ - 2 \cdot \frac{1}{2}x(6 - x) \sin 60^\circ \\ &= \sqrt{3}(x^2 - 8x + 30) \\ &= \sqrt{3}\{(x - 4)^2 + 14\} \end{aligned}$$

よって 最小値 $14\sqrt{3}$ [cm²]

2 (1) $y = \sin x + \cos x = \sqrt{2} \sin \left(x + \frac{\pi}{4} \right)$

(i) $x = \frac{\pi}{4}$ のとき最大値 $\sqrt{2}$

(ii) $x = \frac{5\pi}{4}$ のとき最小値 $-\sqrt{2}$

(iii) $x = \frac{3\pi}{4}, \frac{7\pi}{4}$

(2) $\int_{-1}^3 |x-1| dx = -\int_{-1}^1 (x-1) dx + \int_1^3 (x-1) dx$
 $= -\frac{1}{2} \left[(x-1)^2 \right]_{-1}^1 + \frac{1}{2} \left[(x-1)^2 \right]_1^3 = 4$

(3) (i) $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$ より ($y > 0$) $y = \frac{b}{a} \sqrt{a^2 - x^2}$

よって $\frac{dy}{dx} = -\frac{bx}{a\sqrt{a^2 - x^2}}$

(ii) 点 (p, q) は楕円 $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$ 上の点であるから

$$\frac{p^2}{a^2} + \frac{q^2}{b^2} = 1 \quad \text{ゆえに} \quad q^2 = \frac{b^2}{a^2} (a^2 - p^2)$$

$q > 0$ であるから $q = \frac{b}{a} \sqrt{a^2 - p^2}$

$$S = 2p \cdot 2q = 4pq = 4p \cdot \frac{b}{a} \sqrt{a^2 - p^2} = \frac{4bp}{a} \sqrt{a^2 - p^2}$$

(iii) (ii) の結果から

$$\frac{dS}{dp} = \frac{4b}{a} \left(\sqrt{a^2 - p^2} + p \cdot \frac{-p}{\sqrt{a^2 - p^2}} \right) = \frac{4b(a^2 - 2p^2)}{a\sqrt{a^2 - p^2}}$$

(iv) (iii) の結果から

p	(0)	...	$\frac{a}{\sqrt{2}}$...	(a)
$\frac{dS}{dp}$		+	0	-	
S		↗	極大	↘	

よって $p = \frac{a}{\sqrt{2}}$ のとき, 最大値 $2ab$